

第9回 国際保険流通会議 in 東京 2020

～保険流通を通じて、明るい未来を創る。～

日時：2020年11月14日（土）

主催：日本青年会議所保険部会
国際保険流通会議実行委員会

会場：ベルサール飯田橋駅前

（東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル）

後援：一般社団法人日本損害保険協会

一般社団法人生命保険協会

対象：保険流通に関わる方

一般社団法人日本損害保険代理業協会

定員：会場 40名 Webex 160名

一般社団法人日本保険仲立人協会

※会場へのご来場は、定員になり次第締め切らせていただきます

ベルサール飯田橋駅前会場 + Webexウェビナー 同時開催

※Webexは金融情報システムセンター（FISC）の安全対策基準に関して適合判断を取得しています。 https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/fisc.html

世界では地震などの災害やテロ、感染症など広範囲で甚大な被害をもたらすリスクが多数発生し、被害とその影響は年々大きくなっています。保険業界は、リスクに対してファイナンスを考える業界であり、消費者とリスクを通じて繋がっています。消費者に近い保険流通に関わる者は、消費者に対してリスク対策を呼びかけることができるとともにリスクから消費者を守る責任があると考えます。そのため国際保険流通会議では、世界各地で経験した被害を共有することで、あらゆるリスクへの対応レベルの向上と保険流通関係者の社会的存在価値の向上を継続的に行っていくことを目的とし、今後の保険流通に何が必要なのかを学び考え、行動する場として企画されています。今回は、コロナ禍における保険流通に関わる方々の態勢整備とBCPの在り方に対してクローズアップし、開催いたします。

プログラム

13:15 受付開始

13:45
～13:50 主催者挨拶

これからの日本 ～今後の日本と必要な準備～

13:50
～14:30 経済産業省 中小企業庁 事業環境部
経営安定対策室長 下出 政樹 氏

中小企業強靱化法の施行状況について（仮

これからの保険業界

14:30
～15:10 のぞみ総合法律事務所
パートナー弁護士 吉田 桂公 氏（元金融庁専門検査官）
パートナー弁護士 川西 拓人 氏（元金融庁専門検査官）

保険代理店のサービス品質の
取組みの留意点

15:10
～15:20 休憩（10分）

15:20
～15:35 一般社団法人 日本損害保険協会
経営企画部グループ グループリーダー 流 友之 氏

日本損害保険協会の新型コロナ
ウイルス感染症対応について

15:35
～16:35 コーディネーター：
日本青年会議所保険部会第41代部会長 加藤誠太郎
パネリスト：
一般社団法人日本損害保険代理業協会 会長 金子 智明 氏
一般社団法人日本保険仲立人協会 理事長 平賀 暁 氏
NPO法人日本リスクマネージャー & コンサルタント協会
副理事長 松本 一成 氏

「顧客本位の業務運営を考える」
～有事の際でも品質を落とさずに
サービスを提供する～

16:35
～16:40 閉会挨拶

第9回 国際保険流通会議 in東京 2020 参加申込書

第9回 国際保険流通会議 in東京 2020に参加をご希望の方は、

下記の必要事項をご記入の上、FAXをお願い致します。

尚、お申込みの〆切は、2020年11月9日までとさせていただきます。

FAX番号：03-5783-1509 (国際保険流通会議事務局 宛)

会社名

住所 都 道
府 県

TEL: FAX: E-mail:

1名あたりの参加費は以下の通りです。該当に○をつけてください。

一般 ¥2,500 ・ 後援協会加盟会社所属 ¥2,000 ・ 保険部会メンバー ¥2,000

参加者氏名 (Webexウェビナーへの参加をご希望の方は数字横の□にチェックをお願いいたします)

1 : 6 :
2 : 7 :
3 : 8 :
4 : 9 :
5 : 10 :

新型コロナウイルスに関する感染予防対策について

(1) ご利用者向け対策

- 入場の列は間隔を空けるとともに行列の整理や立ち位置の表示を行い、混雑を回避
- 当日の受付の他、事前受付により入場時の混雑を極力回避
- 余裕を持った入退場及び休憩時間の設定
- 近距離において人と人とが対面する受付には飛沫防止フィルターを設置

- 座席の最前列席からステージ前までの十分な距離の確保、前後左右を空けた席配置
- 会場に手指消毒を設置
- 非接触型機器などで入場者を検温し、発熱者は入場を制限
- 資料は手渡しではなく据え置き方式で配布
- WEBでの来場事前登録システムを活用し予定来場者数を事前把握

(2) 施設環境配備

- 最小外気取入れ量制御システムによる外気導入での換気の徹底
- 3密空間防止のため喫煙所を閉鎖

- トイレ等、不特定多数の者の手が触れると考えられる場所についてはこまめな消毒を実施

(3) 講師・会議関係者の感染予防策の徹底

- 従業員の検温の徹底(37度以上や平熱から1.5度高い場合、または倦怠感がある従業員には自宅療養、必要な検査の受診を要求)
- 咳エチケット、マスク着用、手洗い、定期的な備品の消毒の徹底
- 登壇者が登壇中も身体的距離を確保できるよう、立ち位置や座席の位置を工夫

- スタッフを兼任とする等の工夫やワークフローの最適化により会議関係者の人数を最小限に限定
- 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し不特定者の共有を制限
- マイクは登壇者ごとに用意し、使いまわしはしないよう徹底
- 身体的距離を確保するよう努めることを徹底

(4) 感染者発生時に向けた対応

- 感染の疑いがある症状が発生した方にはマスク着用のもと速やかにご帰宅いただきます
- 濃厚接触者や来場者等に、後日連絡や情報提供ができるよう参加者把握シート等を活用し、参加者の氏名、住所及び連絡先(電話番号)を把握し、名簿を作成します ※名簿は当面の間、1か月以上保管させていただきます
- 入手した個人情報には目的外では使用せず、一定期間後の削除を徹底します

※ご来場者様へのお願い

- ご自宅での検温の実施をお願いいたします。会場での検温の結果37.5度以上の場合には、セミナーへの参加をご遠慮いただきます。
- 咳エチケット、マスク着用、手洗いの徹底をお願いいたします。また、各自ハンドタオル等をご持参ください。
- 大声での会話は控えていただきますようお願いいたします。
- 参加料は事前決済でのご対応をお願いいたします。
- 発熱・咳・下痢等の症状がある方、同居家族や身近な知人の感染が疑われる方、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域等の在住者との濃厚接触がある方は、ご来場を控えていただきますようお願いいたします。